

2023年10月期入学 ディプロマプログラム フェイズ2学生募集要項

<p>プログラム名称</p>	<p>プロセスワーク ディプロマプログラム フェイズ2</p>
<p>プログラム主催者</p>	<p>一般社団法人 日本プロセスワークセンター</p>
<p>プログラムの 目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ プロセスワークの専門家として、プロセス構造の見立てに基づいて二次プロセスを展開や統合するための十分な知識とスキルを持ち、実際に個人やカップル、グループとワークをすることができる。 ■ 自分のドリーミングや長期のエッジについて十分な自覚を持ち、必要に応じてワークしたり、それを相手や場のために使うことができる。 ■ 深層民主主義やドリーミングなどのプロセスワークの哲学や世界観を持ち、自分や周囲に起きてくることにアウェアネスを向け、必要に応じて取り組むことのできる態度と能力を身に着けている。
<p>プログラムの 期間</p>	<p>3年～5年程度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1年目の必修セミナーは、2023年10月から開催します。 ■ 必修セミナーは毎年行われ、繰り返し学び、さらに臨床インターンシップ、ワールドワークインターンシップ、最終プロジェクトを達成する必要があるため、最短で3年間はかかる構成です。ご自身の学びのプロセスに合わせて、1年毎の学生登録料をお支払いいただくことで、原則として最長7年まで在籍延長することが可能です（休学含む）。 ■ 学生登録期間は1年毎の（10月1日から翌年9月末まで）更新制です。
<p>応募資格</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日本プロセスワークセンターのフェイズ1コース、あるいはこれまで開催していた実践コースや臨床基礎プログラムを修了した方。またはこれらコースを2023年9月期に修了予定の方。
<p>プログラムの 内容</p> <p>【修了要件】 ※年度は10月～翌年9月までの1年間を指します。</p>	<p><セミナー></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ フェイズ2クローズド必修セミナー【初年度と2年目：（各年度）オンラインセミナー1日×6回30時間・対面セミナー2日×3回36時間 / 2年間総計132時間】 + 【3年目以降（毎年度）：オンラインセミナー2日10時間・対面セミナー6日36時間 / 総計46時間】 <ul style="list-style-type: none"> ◇インターンシップとファイナルプロジェクト報告会（オンライン2日間） ◇個人ワーク系（オンライン1日間） ◇関係性&グループワーク系（オンライン1日間） ◇変性極限意識系（オンライン1日間） ◇周辺領域&その他（オンライン1日間） ◇個人ワーク系（対面2日間） ◇関係性ワーク系（対面2日間） ◇グループワーク系（対面2日間） ■ オープン必修セミナー【毎年度行われるインテンシブ LSV セミナーはフェイズ2修了までに3回以上】【ケースコンサルテーションはフェイズ2在籍中は毎年参加しケースを提出】 <ul style="list-style-type: none"> ◇インテンシブ LSV セミナー（対面2日間） ◇ケースコンサルテーション（オンライン2.5時間を6回） ■ 選択必修セミナー【フェイズ2修了までに以下の3科目全てを履修が必要】 <ul style="list-style-type: none"> ◇セカンドトレーニング ◇エッジワーク ◇オウンコンフリクト

2023年10月期入学 ディプロマプログラム フェイズ2学生募集要項

- 自由選択セミナー（その他日本プロセスワークセンターのセミナー、または外部機関であっても認定プロセスワークディプロマイトによるセミナー）：修了要件ではなく参加自由
- <個人課題>
- スタディコミティミーティング【毎年度3回以上】：スタディコミティ3人とのミーティング
 - 個人セッション【在籍時は毎年度15時間以上 / プログラム修了時まで120時間以上】：ファカルティからメインセラピスト1名を選び、個人セッションを受けます。料金はファカルティによって異なります。
 - 個人ライブ・スーパービジョン【毎年度10時間程度 / プログラム修了時まで50時間以上】：クライアント役の学生と、スーパーバイザーの前で実際にセッションを行うこと。ワークのスキルを実践的に学んでいきます。
 - トライアド【毎年度6回以上】：学生同士による自主勉強会。3人一組を基本とし、定期的に学びの復習やワークの練習をして、関係性のワークを実践します。
 - 臨床インターンシップ【クライアントとの直接コンタクト60時間以上 / 準備や記録含め200時間 / 個人ケーススーパービジョン20時間以上を含む】：クライアントを取る前に臨床インターンシップ担当スタディコミティと相談し、目安として5回に1回継続的にケーススーパービジョンを受けてください。
 - ワールドワークインターンシップ【時間数規定はないが、準備と実施と振り返りを含めて目安として120時間】：ワールドワークインターンシップ担当スタディコミティと相談して、ワールドワークを実践します。
 - 最終プロジェクト【修了までに完了/提出】：スタディコミティから最終プロジェクトアドバイザーを選び、相談しながら作成します。
 - ブリッジミーティング【最終年度に2回】：学生の立場からディプロマイトになるにあたって、日本プロセスワークセンターのディプロマイトたちとディスカッションをします。
 - メンターセッション【最終年度に3回程度】：ディプロマイトへのブリッジをテーマに個人セッションを行う。メインセラピストと行ってもよいし、このテーマに絞って新たにメンターを選んでよい。

2023年10月期入学 ディプロマプログラム フェイズ2学生募集要項

入学時納入金：288,000円（税込）

*入学時一括または4回までの分割支払いが可能です。詳細は[コース費用お支払い方法]をご覧ください

※年度は10月～翌年9月までの1年間を指します。

（修了要件のうち）入学時納入金に含まれている費用：

コース費用

- ◇ 学生登録料（初年度：2023年10月～2024年9月分）
- ◇ クローズド必修セミナー受講料（初年度分全科目） ◇ オープン必修セミナー | ケースコンサルテーション受講料（初年度分）

注1）一旦納入された納入金は、入学辞退、またはプログラムを途中退学された場合でも、原則として払い戻しいたしません。

注2）中間試験料および中間試験前インタビューセッション料は含まれていません。

注3）オープン必修セミナーのうち、インタビュー-LSVの受講料は、各自支払（Peatixからの予約決済）となりますので、ご注意ください。

※入学～コース修了までのコース費用全体は別紙「ディプロマプログラム フェイズ2 コース費用」をご参照ください。

詳細は JPWC 試験委員会からの「**中間試験実施プロセス概要**」でご確認ください。

（下記日程は大まかな流れと時期とお考えください）

※重要：ディプロマプログラム・フェイズ2進級をお考えの方は、以下の手続きに入る以前に、個人セッションやアドバイザーミーティング等で事前に（願書提出前に）ファカルティにご相談ください。

入学申込

手続きの流れ

1. ディプロマプログラム中間試験（フェイズ2入学試験）願書を作成し提出する

願書の提出期間：2023年1月16日（月）から2023年1月31日（火）

2. アドバイザーから試験委員会へ「受験同意書」の送付を依頼

3. ファカルティによるインタビューセッションを受ける（2023年2月15日～3月31日）

インタビュー料：15,000円（税込）

インタビュー料の支払方法：下記 Peatix ページにてチケット購入してください。

<https://jpw-202310dp2-interview.peatix.com>

4. 受験料を支払う（2023年4月1日～15日）

受験料：115,000円（税込）

銀行振込：下記指定口座に期日内にご入金ください。

みずほ銀行北沢支店（店番 213）普通預金 1356717

2023年10月期入学 ディプロマプログラム フェイズ2学生募集要項

	<p>口座名義：一般社団法人日本プロセスワークセンター</p> <p>5. 試験前準備を行う（詳細は試験説明会資料、試験実施概要にてご確認ください）</p> <p>8. 6. ディプロマプログラム中間試験を受ける（2023年9月）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① プロセスワークの基礎理論と夢のワーク ② 身体症状とボディワーク ③ ムーブメントワーク ④ 変性意識状態と極限意識状態のワーク ⑤ インナーワーク ⑥ 関係性のワーク ⑦ グループ/ワールドワーク <p>7. 合否判定結果を確認する</p> <p>8. 入学時納入金を支払う</p> <p>手続き案内および納入金支払通知書が届きましたら、2023年9月20日までにお振込みください。</p> <p>（*分割お振込みの場合は初回納入期日となります）</p> <p>◎お振込みが確認できました時点で「進級確定」となります。進級確定後、案内一式をメールにてお送りいたします。</p>
<p>入学時納入金 の支払方法</p>	<p>▽コース費用の支払方法：銀行振込（一括または4回までの分割支払が可能です）</p> <p>*クレジットカードでのお支払いはお受けしておりません。</p> <p>▽期日</p> <p>一括または分割第1回目：2023年9月20日（水）</p> <p>（分割支払の場合）</p> <p>第2回目：2023年12月30日／第3回目：2024年3月31日／第4回目：2024年6月30日</p> <p>*各回の振込金額は、回数均等割額に事務手数料として1,000円/回を加算した金額です。</p> <p>*最終期日は2回分割の場合は上記第2回目、同様に3回分割は第3回目、4回分割は第4回目となります。</p>
<p>お問い合わせ</p>	<p>一般社団法人日本プロセスワークセンター／フィールドサポート部門</p> <p>E-mail: entry@jpwc.or.jp</p>

(別紙) 参考資料 | ディプロマプログラム フェイズ2 コース費用

* コース修了までの最短期間である3年でコース修了した場合の全体費用を一例としてお示します。
(各人の学びのプロセスによりコース修了までにかかる年数は異なります)

* ここでは個人セッション等の個人課題は修了要件の時間数に基づき算出しています。
(実際に必要となる時間数は各人各様に異なります)

* 金額はすべて税込みです。 ※入学時納入金および更新時納入金は分割支払が可能です。

* ディプロマプログラム フェイズ1修了までの費用は含まれていません。

* 中間試験(フェイズ2入学試験) 準備、最終試験準備のための試験チューリアルや模擬試験、ライブスーパージョンを依頼した場合の費用は含まれていません。

大項目	小項目	金額	内訳	支払時期
入学までのプロセス	インタビューセッション料	15,000		入学年2~3月
	中間試験受験料	115,000		入学年4月
	入学時納入金	288,000		
			学生登録料(初年度分:初年度10月~翌年9月分)	入学年 9月20日まで
			クローズド必修セミナー受講料(オンライン6日間+対面6日間)(初年度分)	(例 2023年10月入学の場合 2023年9月20日まで)
			オープン必修セミナー(ケースコンサルテーション)受講料(初年度分)	
	(小計)	418,000		
初年度分	随時支払	696,000		
	(入学前前納分以外)		スタディコミティミーティング料(初年度:初年度10月~翌年9月までの3回分)	1年目 10月~翌年9月
			オープン必修セミナー(インテンシブLSV)受講料(1回目)	
			選択必修セミナー受講料(3科目受講想定)	
			自由選択セミナー受講料(2科目受講想定)	
			個人セッション料(年15時間)	
			個人ライブスーパージョン料(10時間)	
			個人ケーススーパージョン料(年7時間)	
	(小計)	696,000		
2年目分	更新時一括納入金	288,000		
			学生登録料(2年目10月~翌年9月分)	1年目 9月20日まで
			クローズド必修セミナー受講料(オンライン6日間+対面6日間)	(例 2023年10月入学の場合 2024年9月20日まで)
			オープン必修セミナー受講料(ケースコンサルテーション)	
	随時支払	687,000		
			オープン必修セミナー受講料(インテンシブLSV)(2回目)	2年目 10月~翌年9月
			選択必修セミナー受講料(2科目再受講)	
			スタディコミティミーティング料(年3回)	
			個人セッション料(年27時間想定)	
			個人ライブスーパージョン料(年10時)	
			個人ケーススーパージョン料(年7時間)	
	(小計)	975,000		
3年目分	最終試験受験料	250,000 (※)		2年目8月(予定)
	更新時一括納入金	192,000		
			学生登録料(2024年10月~2025年9月分)	2年目 9月20日まで
			クローズド必修セミナー受講料(オンライン2日間、対面6日間)	
	随時支払	653,000		
			選択必修セミナー受講料(1科目再受講)	3年目 10月~翌年9月
			スタディコミティミーティング料(3回)	
			個人セッション料(年27時間)	
			個人ライブスーパージョン料(年10時)	
			個人ケーススーパージョン料(年7時間)	
	(小計)	1,095,000		
総計		3,184,000		

(※) 全科目が一度で合格の場合の料金です。条件別合格の場合は追加料金あり。